

大阪市社会福祉研修・情報センター 研修業務アプリ構築に関する入札仕様書（案）

1. 目的・内容

大阪市社会福祉協議会にてすでに導入済みの kintone 環境を活用し、大阪市社会福祉研修・情報センターの研修業務に特化したアプリの構築を実施する。

本アプリ構築により、研修業務の周知・申込受付・名簿入力と管理・受講決定通知の発送等の業務を改善し、職員の負担軽減とデータ活用を可能とすることを目的とする。

2. 入札日程・納期

- ・入札参加申込みおよび質問締切：令和8年2月10日（火）正午まで
- ・質問に対する回答：令和8年2月13日（金）
- ・書類提出（見積書・工程表）：令和8年2月24日（火）正午まで
- ・課題制作物の説明：令和8年2月25日（水）
- ・業者決定通知：令和8年2月27日（金）
- ・納期：令和8年6月30日（火）

3. 契約期間

業者決定後～令和9年3月31日

4. 業務委託内容

- （1）研修業務アプリの構築
- （2）当該アプリと連動可能な申込フォームの作成
- （3）メーリングリスト等連絡機能の整備
- （4）マニュアル作成作業・操作説明会（同一内容で2回実施）
- （5）納品後のサポート（令和9年3月31日まで）
 - ・電話、メール、訪問対応
 - ・定期メンテナンス
 - ・障害対応
 - ・アップデート対応

5. 研修業務アプリについて

研修業務アプリについては、次の仕様を満たす最適なアプリ構成を検討し仕組みを作成すること。

- （1）申込みフォームの作成と受付管理
 - ・受講希望者が当センターホームページ（ウェルおおさか）経由で申し込むことができるフォームを作成すること。また、申込時の受講者情報については、蓄積データとして自動的に保存・管理が可能であること。

- ・申込みフォームには、受講希望者が PDF 等の資料（例：資格証明書など）を添付して送信できる機能を設けること。
- ・申込みフォームについては、本会職員が内容やデザインについて、都度・容易に変更・修正ができるように作成すること。

（２）受講者情報管理

- ・受講希望者が申込みフォームにて申し込んだ内容を受講者情報として kintone 内にデータ蓄積できるよう作成すること。
- ・蓄積されたデータについて、次の管理項目を設け、研修運営に必要な名簿管理や出席履歴の管理ができるようにすること。

例：申込み状況（申込み中・受講決定・キャンセル 等）、出席状況（出席・欠席 等）

- ・受講者の属性ごとに検索・抽出が可能なように作成すること。
- ・想定する受講者情報は次のとおり。なお、あくまで現時点での想定であり、情報数は増減する可能性がある。

<共通して使用>

- ① 受講者氏名
- ② 受講者氏名カナ
- ③ 生年月日
- ④ 年齢
- ⑤ 住所
- ⑥ 電話番号
- ⑦ メールアドレス（後述のメールリングリストと連動すること）
- ⑧ 職種
- ⑨ 法人名
- ⑩ 事業所名
- ⑪ 事業所種別

<名簿管理や出席履歴の管理に使用>

- ① 受講希望研修名
- ② 受講申込日
- ③ 入金の有無
- ④ 入金日
- ⑤ 入金金額
- ⑥ 申込み状況
- ⑦ 出席状況

（３）メールリングリスト等連絡機能の整備

- ・研修に関する周知情報をメールで受け取ることを希望する施設・事業所が、当センターホームページ（ウェルおおさか）経由で、事前に登録できる登録フォームを作成すること。

- ・登録フォームに事前登録済みの登録者へ、研修の周知案内を一斉送信メールにより送付できること。

- ・受講希望者に受講決定、研修前リマインド、当日案内、フォローアップに関する内容を一括送付できること。

- ・受講決定を通知する際には、受講者ごとに氏名・受講番号等の個別情報を差し込んだ内容をメールで送付できること。

- ・特定の条件で抽出した対象者に対して、必要な連絡事項を送付できること。

（４）受講者選定業務への連動

- ・受講希望者が多数となった場合に、受講者選定手段として抽選機能を整備すること。

- ・抽選は、kintone 上に蓄積された受講者情報を Excel に連携・出力し、Excel を用いて実施できる仕様にすること。

（５）出力帳票の自動作成

蓄積データを用いて次の帳票を PDF や Excel に出力できる機能を備えること。なお、出力物については現時点でのサンプルであり、詳細は打合せの過程で決定する。

- ・研修名簿（別紙１のとおり）

- ・修了証（別紙２のとおり）

- ・名札（別紙３のとおり）

（６）マニュアル作成及び操作説明会

アプリ作成後は本会職員がアプリを用いて事業運営ができるように手順マニュアルの作成および操作説明会（同一内容で２回実施）を行うこと。

６． 履行場所

大阪市社会福祉研修・情報センター（〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20）

７． ライセンス

大阪市社会福祉協議会がすでに導入している Kintone アカウントについては以下のとおり

- ・契約内容：kintone スタンダードコース年額 AG 版

- ・契約会社：株式会社ソフトクリエイト

なお、本仕様を満たすために使用するライセンスについては、原則として、本会が指定する以下のライセンスを用いることとする。

＜使用を指定するライセンス＞

- ・FormBridge（トヨクモ株式会社）プレミアムプラン（年額払）２ライセンス

- ・kMailer（トヨクモ株式会社）プレミアムプラン（年額払）２ライセンス

- ・レポトン Pro（株式会社ソウルウェア）（年額払）

8. 提出物について

(1) 見積書

アプリ構築から納品後のサポートに係る合計金額（消費税込）を記載した見積書を提出すること。
なお、ライセンス契約については、年額契約の費用を計上すること。

(2) 工程表

アプリ構築から納品までの工程を記載した工程表を提出すること。
工程表には、下記①～④の項目を必ず含めること。

- ①アプリ構築打ち合わせ・検討会
- ②研修業務アプリの作成期間
- ③出力帳票作成・設定
- ④マニュアル作成作業・操作説明会（同一内容で2回実施）

(3) 資格証明書

本アプリ構築に従事する担当者が、kintone 認定資格（アソシエイト、アプリデザインスペシャリスト、カイゼンマネジメントエキスパート等）を有している場合は、担当者全員分の資格証明書の写しを提出すること。

(4) 課題制作物

- ・課題作成物については別紙4を参照。
- ・課題制作物について、令和8年2月25日（水）に内容を説明すること。説明の時間については、令和8年2月10日（火）の入札参加申込み及び質問締切後に、担当者よりメールで通知する。

(5) その他実績

類似システムの作成実績および過去に対応した納品後の保守・サポート実績がある場合については、その内容が分かる資料（サンプルアプリ等を含む）を、課題制作物の説明時に提示すること。

9. 契約業者決定方法

見積書・工程表・資格証明書に加え、令和8年2月25日（水）に当センターにて実施する課題制作物の説明内容を踏まえ、審査のうえ、業者を決定する。

10. その他

- ・Pマーク、ISMS のいずれかを取得している、または相当する実績を有していること。
- ・提出物の作成および提出に関わる費用は入札参加者の負担とする。
- ・入札金額の記入にあたっては、税込価格で記載すること。
- ・大阪市の入札参加資格を有すること。
- ・暴力団または暴力団員もしくはその構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む）の統制下にならないこと。
- ・仕様については本記載のとおりとするが、これによりがたい場合は、別途協議のうえ調整する

ものとする。

11. お問い合わせ先

＜事業担当者＞

大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当 今村

電話：06-4392-8201 メール：k.imamura@shakyo-osaka.jp

＜入札担当者＞

大阪市社会福祉協議会 総務部 藁科・南野

電話：06-6765-5601

受講 番号	受講者氏名	受講者氏名カナ	法人名	事業所名	事業所種別
1	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
2	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
3	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
4	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
5	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
6	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
7	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
8	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
9	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
10	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
11	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
12	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
13	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
14	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別
15	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	法人名	施設名	種別

- ・「種別」項目については、受講希望者が申込み時に選択式で入力できるように設定すること。
- ・選択肢は次のいずれかから選択する形式（ラジオボタンまたはプルダウン）とすること。
 - ① 高齢者福祉関係
 - ② 障がい児・者福祉関係
 - ③ 保育・児童福祉関係
 - ④ 生活保護施設
 - ⑤ その他

第《修了証番号》号

修 了 証 書

氏 名 《受講者氏名》

生年月日 《生年月日》

あなたは、令和〇年度「〇〇研修」
を修了されたことを証します

令和〇年〇月〇日

大阪市社会福祉研修・情報センター

所 長 〇〇 〇〇

《事業所名》 《受講者氏名》	《事業所名》 《受講者氏名》
《事業所名》 《受講者氏名》	《事業所名》 《受講者氏名》
《事業所名》 《受講者氏名》	《事業所名》 《受講者氏名》
《事業所名》 《受講者氏名》	《事業所名》 《受講者氏名》
《事業所名》 《受講者氏名》	《事業所名》 《受講者氏名》

研修業務アプリ構築 課題制作物（案）

1 サンプルアプリの作成

以下の要件を満たすサンプルアプリを作成すること。

完成したアプリは、kintone 上で動作する状態で提示すること。

（１）申込受付アプリ

次の内容を満たす申込受付アプリを作成すること。

[内容]

- ① フォームブリッジから入力された申込データが、自動でアプリに反映されること。
- ② フォームの項目・デザインが容易に変更・修正できること。
- ③ 受講者情報（受講者氏名、法人名、事業所名など）が適切に蓄積されていること。

（２）出力物の自動作成

申込データを元に、下記の帳票が出力できるよう、kintone とレポトンを用いてサンプルを作成すること。※テンプレートは別紙 1 ～ 3 のとおり。データは別途担当者から提供する。

（１）対象

- ① 研修名簿
- ② 修了証
- ③ 名札

①～③について、

- kintone からレポトンを用いる
- レイアウトされた帳票が出力される
- 差し込み内容が正しく反映されること（氏名・研修名など）

以上 3 点確認できる形で作成すること。

2 類似システムの作成実績および保守・サポート実績

類似システムの作成実績および過去に対応した納品後の保守・サポート実績がある場合は、その内容が分かる資料（サンプルアプリ等を含む）を、課題制作物の説明時に提示すること。

なお、提示された実績等については本プロポーザルにおける評価目的に限って使用するものとし、第三者への開示は行わない。